



茶心記

第79号  
春夏

編集 第79号 (6月号) 目次  
 ●巻頭 食の未来を語る 金丸弘美氏  
 ●茶の心 春の茶会  
 ●茶の心 夏の茶会  
 ●茶の心 秋の茶会  
 ●茶の心 冬の茶会  
 ●茶の心 春の茶会  
 ●茶の心 夏の茶会  
 ●茶の心 秋の茶会  
 ●茶の心 冬の茶会

異業種に学ぶ④⑧

グローバルな今だからこそローカルの力を！

食糧プロデューサー 金丸 弘美氏



金丸 弘美  
 「食からの地域再生」食育と味覚ワークショップ「地域デザイン」をテーマに全国の地域活動のコーディネート、アドイニス事業、食材の生産・流通、また行政機関と連携した食からの地域創り、特産品のプロモーション、食育事業のアドバイザーとして活動。2008年から総務省地域力創成アドバイザー事業、農林水産省ブランド戦略推進プロジェクト、2009年からの都府県地域活性化協議会地域活性化推進部、行政機関のアドバイザー、コーディネーターをはじめ、大学、小中高等学校での授業、実践までを行う、特に食のテキストづくりから行う食のワークショップが好評。

異業種の取組みから、茶業のヒントを伝えていきたいと考えています。いつもとちがう角度から茶業を考へる、そんなきっかけにしたいければ幸いです。

●朝の茶会に出かけるのは、何となく「田舎」にきててもいい。田舎にありつつも田舎ではないもの。田舎は自然、風光、そしてその人々の生き様。田舎は自然の恵みを存分に感じることが出来る。田舎には新しいアイデア、新しい発想が溢れている。田舎には新しいアイデア、新しい発想が溢れている。田舎には新しいアイデア、新しい発想が溢れている。

●朝の茶会に出かけるのは、何となく「田舎」にきててもいい。田舎にありつつも田舎ではないもの。田舎は自然、風光、そしてその人々の生き様。田舎は自然の恵みを存分に感じることが出来る。田舎には新しいアイデア、新しい発想が溢れている。田舎には新しいアイデア、新しい発想が溢れている。

●朝の茶会に出かけるのは、何となく「田舎」にきててもいい。田舎にありつつも田舎ではないもの。田舎は自然、風光、そしてその人々の生き様。田舎は自然の恵みを存分に感じることが出来る。田舎には新しいアイデア、新しい発想が溢れている。

●朝の茶会に出かけるのは、何となく「田舎」にきててもいい。田舎にありつつも田舎ではないもの。田舎は自然、風光、そしてその人々の生き様。田舎は自然の恵みを存分に感じることが出来る。田舎には新しいアイデア、新しい発想が溢れている。

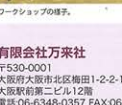


8月に株式会社各村の本社で開催されたセミナーには、全国から38名が参加された。

「田舎の力が未来をつくる！ 日本茶では、丸山製茶社が取り上げられています。」



田舎の力が未来をつくる！  
 田舎の力が未来をつくる！ 田舎の力が未来をつくる！ 田舎の力が未来をつくる！ 田舎の力が未来をつくる！



ワークショップの様子。

●田舎の力が未来をつくる！ 田舎の力が未来をつくる！ 田舎の力が未来をつくる！ 田舎の力が未来をつくる！

●田舎の力が未来をつくる！ 田舎の力が未来をつくる！ 田舎の力が未来をつくる！ 田舎の力が未来をつくる！

●田舎の力が未来をつくる！ 田舎の力が未来をつくる！ 田舎の力が未来をつくる！ 田舎の力が未来をつくる！



具体的な事例が、こどものセミナー。